

2020 年度草地飼料作関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

(公財) 日本植物調節剤研究協会 技術部

2020 年度草地飼料作関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、2020 年 12 月 1 日(火)～2 日(水)に Zoom を用いた Web 会議において開催された。
この検討会には、試験場関係者 45 名、委託関係者 25 名

ほか、計 86 名の参集を得て、除草剤 2 薬剤(9 点)について、試験成績の報告と検討が行われた。
その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

2020 年度草地飼料作関係除草剤・生育調節剤試験 判定

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. NC-622 液 グリホサートカリウム 塩:48% [日産化学]	牧草	耕起整地後播種当日処理での散布水量拡大(5-6L)(北海道)	実・継 従来通り	実) [草地更新;一年生雑草、多年生雑草] ・播種前(播種当日まで) 雑草生育期(草丈 30cm 以下) 200~500mL/10a <25~50L>/10a(専用ノズル使用) 茎葉処理(全面) 継) ・効果、薬害の確認(<5~6L>/10a)
	牧草	耕起整地後播種当日処理での散布水量拡大(5-6L)(東北以南)		
2. NFH-131 液 (IEMRS-195) グリホサートイソプロピ ルアミン塩:41% [ニューファム]	牧草	牧野・草地(更新・造成)の耕起前処理(北海道)	継	継) ・効果、薬害の確認
	牧草	牧野・草地(更新・造成)の耕起前処理(東北以南)		